

第203回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成25年2月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,672	0.46	0.00	4,117	0.61	0.04
東部地区	14,317	-0.25	0.02	5,702	-0.17	0.08
西部地区	10,506	-0.77	-0.02	3,984	-0.42	0.12
駅南地区	6,341	1.29	-0.43	2,745	2.23	-0.61
半田地区	3,701	2.23	0.02	1,401	1.89	-0.14
横山地区	5,654	-0.21	-0.33	1,945	2.42	-0.46
茨目・田尻地区	7,024	0.41	-0.11	2,424	1.67	0.04
荒浜地区	5,048	0.49	-0.19	2,010	0.14	-0.29
その他地区	19,817	-1.85	-0.17	7,158	-0.12	-0.04
西山町地区	6,114	-1.73	-0.16	2,151	0.09	-0.09
高柳町地区	1,750	-3.15	-0.68	802	-2.19	-0.61
柏崎市計	89,944	-0.45	-0.13	34,439	0.43	-0.08
刈羽村	4,850	-0.14	-0.30	1,573	0.44	-0.12
小国地区（長岡市）	6,045	-1.29	-0.26	2,136	1.18	-0.18
出雲崎町	4,960	-1.62	0.10	1,790	-0.66	0.05
合計	105,799	-0.54	-0.13	39,938	0.42	-0.09

（資料出所：柏崎市、各市町村）

平成24年7月から世帯数・人口について外国人住民を含んだ数を掲載しております。対前年同月比は平成25年6月分まで、外国人を含まない数との対比となっております。人口動向は前年同月比では、すべての市町村・地区で減少しており、柏崎市で409人、0.45%、刈羽村で7人、0.14%、小国地区（長岡市）で、79人、1.29%、出雲崎町で82人、1.62%とそれぞれ減少しており、全体では577人、0.54%の減少となっている。また、前月比においても、柏崎市で120人、0.13%、刈羽村で15人、0.30%、小国地区で16人、0.26%減少しており、出雲崎町で5人、0.10%増加しているが全体では146人、0.13%減少している。一方、世帯数は、前年同月比では、出雲崎町で12世帯、0.66%減少したが、柏崎市で148世帯、0.43%、刈羽村で7世帯、0.44%、小国地区で25世帯、1.18%増加したことから、全体では168世帯、0.42%の増加となった。また、前月比においては、出雲崎町で1世帯、0.05%増加しているが、柏崎市で31世帯、0.08%、刈羽村で2世帯、0.12%、小国地区で4世帯、0.18%減少した結果、全体では36世帯、0.09%減少している。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,261		-17.90		12.08	
月間有効求職者	1,915		-5.71		7.88	
月間有効求人倍率	0.66	0.89	-0.10*	0.07*	0.03*	0.00*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,261人と前年同月比で275人、17.90%の減少となり、前月比では136人、12.08%増加している。

月間有効求職者数は、1,915人と前年同月比で116人、5.71%減少し、前月比では140人、7.88%増加している。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.66倍と前年同月比で0.10ポイント下回り、前月比では0.03ポイント上回っている。なお、県平均0.89倍と比べると0.23ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が587人と前年同月比で117人、16.62%減少し、月間新規求職者数が571人と前年同月比で32人、5.31%減少した結果、月間新規求人倍率は1.03倍となり、前年同月の1.17倍に比べて0.14ポイント下回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成24年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	21	2	12	313	-19
共 同 住 宅	0	-1	-4	28	-5
事 務 所	2	1	1	6	1
作 業 所・工 場	0	0	-1	8	-7
営 業 建 物	1	1	0	18	0
公 共 建 物	1	1	1	4	3
そ の 他	7	3	2	123	51
合 計	32	7	11	500	24

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、当月の申請合計が32件と前年同月比で7件増加し、前月比では11件の増加となっている。工種別内訳の増減をみると、一般住宅(併用)が前年同月比2件の増加となり前月比では、12件増加している。共同住宅は前年同月比で1件減少しており、前月比で4件減少している。

なお、工種全体の申請内容は、新築が25件となっており、また一般住宅(併用)21件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況は、市内施工業者が10件(うち新築8件)、市外施工業者が11件(うち新築8件)となった。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,529	0.01	-0.02	25,914	-10.16	-17.53
電 力	10,345	-2.65	-0.24	40,394	-6.80	1.44

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で7口、0.01%増加したが、前月比では、18口、0.02%減少している。一方、電力においては、前年同月比で282口、2.65%減少し、前月比でも25口、0.24%減少している。

使用量は、電灯が前年同月比で2,931kwh、10.16%減少し、前月比でも、5,512kwh、17.53%減少している。一方、電力においては、前年同月比で2,950kwh、6.80%減少し、前月比では、575kwh、1.44%の増加となった。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	1,715,893	-4.80	-4.68	670,703	0.06	-5.95
営 業 用	325,885	-6.88	-8.67	104,582	-1.94	-8.44
工 業 用	869,303	-3.17	-0.65	113,417	-18.17	5.72
官 公 学 校 用	748,045	-5.09	-4.37	74,112	-5.32	-5.90
そ の 他				204	827.27	451.35
合 計	3,659,126	-4.66	-4.07	963,018	-3.09	-4.97

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で179,225m³、4.66%減少し、前月比でも155,339m³、4.07%減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比、前月比ともにすべての用途で減少している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で30,796m³、3.09%の減少となり、前月比でも、50,461m³、4.97%減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比では、家庭用、その他を除く用途で減少、前月比では、工業用、その他を除く用途で減少している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	68,939	-4.08	-5.97	72,083	-2.44	-7.06
西 山	30,558	-3.19	-3.89	27,583	-1.89	-4.03
米 山	13,775	15.57	1.60	12,888	6.67	-2.48
合 計	113,272	-1.80	-4.55	112,554	-1.34	-5.83

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で2,088台、1.80%減少しており、前月比でも5,406台、4.55%減少している。

一方、出口においては、全体では前年同月比で1,535台、1.34%減少し、前月比でも、6,971台、5.83%の減少となっている。

インター別で見ると、前年同月比では、入口・出口とも柏崎及び西山インターで減少しており、前月比では入口で柏崎及び西山インターで減少し、出口はすべてのインターで減少している。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	360,749	1.21	0.92	145,622	-1.78	-0.12
平 残	360,069	1.12	-0.27	144,902	-1.91	-0.47

預金は、末残が前年同月比で4,346百万円、1.21%増加し、前月比でも、3,309百万円、0.92%増加している。また、平残においては、前年同月比で3,993百万円、1.12%増加し、前月比では、989百万円、0.27%減少している。

一方、貸出金は、末残が前年同月比で2,652百万円、1.78%の減少となり、前月比でも183百万円、0.12%減少している。平残においては、前年同月比で2,825百万円、1.91%の減少となり、前月比でも、690百万円、0.47%の減少となった。

8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	25,516	-5.86	-17.02
交 換 金 額	21,027	-0.48	-25.27
不 渡 り 手 形 枚 数	25	-43.18	-28.57
不 渡 り 手 形 金 額	39	-42.36	-3.88

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で1,590枚、5.86%減少し、前月比でも5,236枚、17.02%減少している。また、交換金額においては前年同月比で103百万円、0.48%減少しており、前月比でも7,110百万円、25.27%減少している。なお、不渡手形は25枚、39百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産は、2件（前年同月10件、前月4件）、負債総額23億円（同113億円、同8億円）となっており、地区別では下越地区で1件、（新潟市1件）、中越地区で1件（柏崎市1件）発生しており、上越地区では発生していない。業種別は、卸売業が1件、サービス業が1件となっている。

当月の企業倒産は、前年同月比では、件数で8件の減少となり負債総額は90億円の減少となった。前月比では件数は2件減少したが、負債総額は15億円増加している。また、負債額10億円以上の大型倒産が1件発生している。

今後、受注増が期待される建設業をはじめ各業界で先行きに対する期待感が膨らんでいるものの、円安の進行による原材料高や燃料高、電気料金の値上げ等から依然として収益環境は厳しい状況が続くものと思われる。